

和光の緑と湧き水だより会報 Verda 2 1 8号

NPO 法人 和光・緑と湧き水の会は、白子大坂ふれあいの森の会と協同で会報を発行します。 作成:高橋絹世 連絡先 048-462-9912

身 近 な 自 然 を 知って 守り 伝えよう http://wako-wakimizu.org/ 自然に親しみ、湧き水を守るボランティアに参加しましょう 会 員 募 集 中

2022年6月~2022年8月の主な予定表 (2022年5月発行)

予定	全体会	新倉ふれあいの森	冨澤湧水・大坂ふれあいの森
2022	身近な川の一斉調査	18日(第3土)定期保全	11日(第2土)富澤湧水
6月	5日(日)	月末の水曜も活動予定	15日(第3水)大坂ふれあいの森
7月	29 日 新任教員研修会 現地案内と講演	初旬七夕用竹切出し 16 日(第3土)定期保全	9日(第2土) 富澤湧水 20日(第3水) 大坂ふれあいの森
8月	各地域でボランティア体 験	20 日 (第3土) 夏休みボラ ンティア体験	19 日(金曜日)富澤ボランティア体験 17 日(第3水)大坂ボランティア体験

1. NPO 法人 和光・緑と湧き水の会 第 15 回通常総会 2022 年 5 月 14 日

白子コミセンを会場にして、和光市教育長 石川毅様、県議会議員井上航様をお迎えし、3年 ぶりの集会を開くことが出来ました。建設部次長永野様、公園みどり課課長補佐佐々木様、環境 課主幹阿部様がご臨席くださいました。総会後研修会として、「和光市 みどりの基本計画」策



定の担当をされていた野口様に講演をお願いしました。会員は新しい方も含め 24 名一堂に会することが出来ました。会の活動は、和光の身近な自然を知り、守り、伝えるをモットーに継続して行っています。今年も柳下技研社長柳下勇氏のご紹介で、新たに株式会社リゾン様より、5万円のご寄付をいただきました。会員一同大変有難く、心より感謝申し上げます。当会の活動をさらに広げて、緑と湧き水を残し、多くの方々にその大切さを伝える活動を

発展させていこうと思います。当会のような小さな会に様々な事業者からの励ましと支えを戴き有難く、貴重なご寄付を有効に使わせていただきます。紙面を借りて心より御礼申し上げます。



教育長石川様



が進みました。4議案すべて承認され、白子の湧き水看板作成や寄付金の活用についても承認されました。

議長には、峰岸理事が選

ばれ本人も承諾し議事

井上議員様

2. 総会後 研修会「和光市 みどりの基本計画について」講演および討議

公園みどり課では「和光市 みどりの基本計画」作成について、関係する市民団体から委員を募り、会からは高橋勝緒さんが参加し、2021 年度に完成されました。この度は市の担当者野口様にご講演をお願いしました。快活な野口様のお話が始まると、皆さん引き込まれ聞き入っていました。当会が保全している湧水地、緑地が和光の特徴として保全計画に取り上げられたことが大きな特徴です。

和光市みどりの基本計画は、「子どもたちが大人になっても暮らしたいと思える『湧き水』と 『みどり』のまち | をうたっています。当会の活動と直接関係するところが多くあります。市内



の湧き水、特に富澤湧水がその中心的存在で、これ からも保全活動を続け、大切さを発信していこうと

思います。また学校へ協力し、和光の特徴を教育に生かしていこうという事も紹介されました。参加者から講演会に多くの共感が得られました。



2. これからの活動・ わこらぼまつり & 6月の各地の保全活動

わこらぼまつり 2022 年 5 月 29 日 市役所広場と展示棟で様々なイベント開催 湧き水の会の参加イベント

場所と内容 文化センター展示棟企画展示室でパネル展示と活動発表 日時 2022 年 5 月 29 日 10 時半スタート (10 時半~11 時半)

(みどりの魅力発見エリアの「緑のパートナー活動発表・交流会」に参加)

みんなで楽しく自然にふれあい、湧き水を残していくボランティア活動にどうぞご参加ください。 市内に3か所の活動場所がありお近くの所にご参加くださいね。

また地域間交流も大切です。思い切って新しい所にも出かけてください。



富澤湧水 6月 | 日土曜日 9時半~| 日時 湧き水の小川があり生き物にも出会います新倉ふれあいの森 6月 | 8日 (9時~) 美しい竹林があり、散策やタケノコ掘りが出来ます

大坂ふれあいの森 6月15日(9時半~11時) 春には野草が咲き、緑に囲まれた癒しの空間です